

伊達市大滝区百畳敷氷筍見学(540m)

2024, 3, 17

山行実績報告書
Y男

日時: R4(2022) 3月16日(土)
天候: 曇りのち晴れ(平野部強風、沢内林道無風)
大平原

雪質5cm程の新雪モナカ
気温0℃~4℃

メンバー: CL F氏, M嬢、O嬢、Y男 総勢4名

	登り(往路)	下り(復路)
伊達道の駅	8:00	14:10
登山口c552m発、着	9:15	12:55
林道出合い(急斜面)	9:40	12:30
大滝百畳敷氷筍	10:40	11:40

往路1H25分 復路1H15分

車止めたP場→

3月中旬もう解けてるのではと疑問もあったが
リーダーが先に偵察してきて万全ということで楽しみ
徳舜別岳登山口近くのcott552mよりスノーシュー
装着、モナカの新雪を歩き出す。

林間を少し歩くと造材中の重機が作業中 じゃまに
ならない様 通り過ぎ次の林間を出ると 一旦 大平原
の下り坂 スキーなら最良な緩斜面 しばらく行くと沢にぶつかり
急登を降り沢沿いの林道に 先行者のトレースあり 左側の崖か
雪玉、石ころが落ちている ヘルメットの装着の意味が
分かった。(洞窟の中での見学にも必要でした)



大平原



急登



林道

百畳は無いが広い 高さ3M
程の高さから地面まで
太く氷の柱が継っている
圧巻の名目だ。
ゆっくりのんびりの見学で
次の日は大荒れ
会山行は中止でした。



氷筍の入口



雪のベンチで昼食





百畳の広さに圧倒されました....身の丈もある氷の筈
不思議な世界で身も心も只々震えてますねエ



日本刀のような氷筈がぶら下がる
『みんな！気をつけて』...

ますます不思議な情景だ



人がたくさん入れないから交差
の時は気をつけて下さい。

